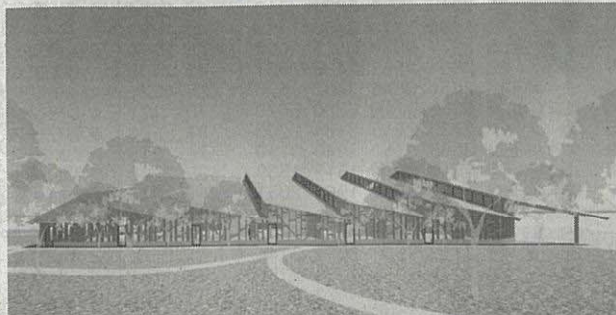


ハルナビバ、群馬に開発拠点

ブランド企画迅速化

【高崎】ハルナビバレッジ(群馬県高崎市、青木麻生社長)は、約10億円を投じて「ハルナイノベーションセンター」を新設する。プライベートブランド(PB)や自社ブランドのターゲット層に応じた清涼飲料水を企画開発する中核拠点にする。液種からボトル、パッケージまでの最終製品に近い試作品を提示し、開発の方向性を決められるようにする。ステークホルダー(利害関係者)と共創し、スピード感のある開発を実現する。



ハルナイノベーション「である本社と隣接した」
ンセンターは創業の地一敷地に建設し、12月に
完成予定。木造
2階建てで、延
べ床面積154
9平方メートル。1階
はギャラリーエ
リアとイノベ
ーションエリアで
構成する。2階
はオフィスエリ
アとし、研究開
発人員らを集約
する。
ギャラリーエ
リアは「考える」「つ
くる」「手にとる」こと
を通じ、飲料プロデュ
ースを体験できるよう
にする。飲むシーン、
価格帯、嗜好(しこ
う)を考えて、茶葉や
コーヒード豆、果汁、炭
酸の有無などを選択。
容器の種類や形状、ラ
ベルのデザインを決め
ると、オリジナルの完
成画像が提示される。
イノベーションエリ
アには研究室、開発
室、分析室、製造装置
などを置く。選択され
た飲料をリアルタイム
で提供できる。濃
さやブレンドが異なる
飲料をデッキテラスで
試飲し、商談できる。
消費者の選別消費に
合わせて、流通各社は
PB飲料を拡充してい
る。これらを受け、ハ
ルナビバレッジは20
23年度に販売数量、
売上高、利益とも過去
最高を記録した。同セ
ンターは国内向けをは
じめ、タイ、バンコク
などのアジア各国のロ
ーカルニーズに応じた
海外向け製品開発にも
活用する。

リハビリロボ効果確認

イノマー、片側まひ歩速向上

【奈良】INOME 脳卒中による身体の片側まひ患者の歩行リハビリテーション用装着型ロボット「イノマー」は、桂典史社長は、2025年10月ごろの製品化に向け、結果を踏まえた改良型ロボットを京都大原などに取り組む。

節伸展をアシスト、まひしている足で踏ん張ってまひしていない足を大きく振り出せるようにする。実験はプロトタイプ「プロトH」で2人の患者を対象に1日40分の訓練を週に3回、3週間行った。実験は関西のほかの

歩行速度アップ、6分間の歩行距離の延長などで効果があった。理学療法士からは装着が簡単な点、関節を支える装具との同時活用で適用できる症状が増やせると評価された。

JALの4-6月期 売上高11%増

国際旅客が好調

【決算】日本航空(JAL)が31日発表した2024年4-6月期連結決算(国際会計基準)は、売上高が前年同期比11.2%増の4240億円となった。好調なインバウンド(訪日外国人)需要を取り込んだ国際旅客をはじめ、国内旅客、貨物郵便、格安航空会社(LCC)、マイルなどの非航空事業の全てで売上高が前年を上回った。

円安に伴う燃油費増加や人材投資の増加で営業費用が増加し、利益払い・税引き前利益(EBIT)は同29.5%減の221億円、当期利益は同39.4%減の139億円となり、増収減益となった。通期目標のEBIT1700億円、当期利益1000億円に比べて「計画通り推移」している。通期見直しを上方修正し、商用三井は31日、2025年3月期連結業績予想の経常利益を前回の1200億円から増の3500億円(前期比35.1%増)に上方修正した。持分法適用

ヨコレイ、新潟に冷蔵倉庫

日本海側に初供給安定化

【横浜】ヨコレイは新潟県長岡市で冷蔵倉庫「長岡物流センター」(仮称)を完成させた。1月には新島半島地震が発生し、同社はサプライチェーンが少くない。1月には新島半島地震が発生し、同社はサプライチェーンが少くない。1月には新島半島地震が発生し、同社はサプライチェーンが少くない。

エーン(供給網)維持と事業継続計画(BCP)の観点から新設を決めた。立地場所は関越自動車道と北陸自動車道の分岐点、長岡ジャンクション最寄りの長岡インターチェンジから10キロ圏。



冷凍機にはアンモニアと酸化炭素(CO2)の自然冷媒を使用